



## 楠那くすな「ふれあい樹林」での竹林整備活動

マツダロジスティクス(株)様はCSR(企業の社会的責任)の一環として広島市の【黄金山ふれあい樹林1号地区・2号地区=1号、2号の意は別所有者】の事業に参画し、2009年より黄金山の楠那側にある藪化した竹林を伐採する環境保全活動を継続して実施されています。年に2回、従業員やその家族が、定期的にボランティアとして参加。今年度も12月6日と2月7日に実施され、延べ38名が参加されました。

当倶楽部からは当初から係わる山本理事長、見勢井顧問と富田の3名が指導に携わりました。当場所は、例会でも何度となく整備したところですが、竹の繁殖力は凄まじくエリアを越えて他の所まで浸食するなど、鬱蒼としたエリアも目立ち景観を損ねる状況。そのような、鬱蒼としたエリアを日差しが差し込む明るい竹林に戻すよう頑張ってもらいました。社員やご家族の中には初めて参加される方もおられ、密な場所で竹を伐倒し、ロープで引っ張ったり、協力し合って持ち上げたりと、整備作業の難しさも体験。寒い中でしたが和気あいあいと楽しく、整備作業に取り組んでもらいました。お子様と初めて参加されたご家族も「手入れの大切さ」など色々な事を感じ取って頂けたと思います。次回にはもっと多くの方と、新たな出会いがありますように願っております。

富田 実 記

